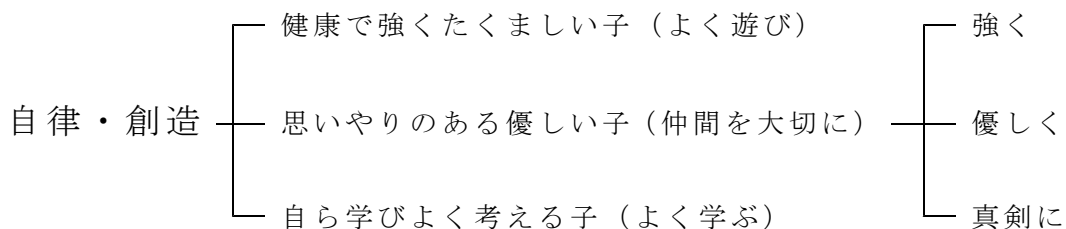


阿南市立岩脇小学校

1 学校の概要

① 児童数 222名

② 校訓



③ 環境目標・テーマ

ふるさとの豊かな自然を守るために、地球にやさしい学校にしよう
—学校生活における「ゴミ」「電気」「水」に関する問題を見つけ、
それらの問題の解決に努める学校づくり—

2 行動方針

- ① 節電・節水に努めます。
- ② 空き缶・空き瓶・新聞紙類を回収し、ゴミを少なくします。
- ③ ゴミをきちんと分別します。
- ④ EMを利用してそうじ等に活用します。
- ⑤ 地域の自然を守ります。

3 行動

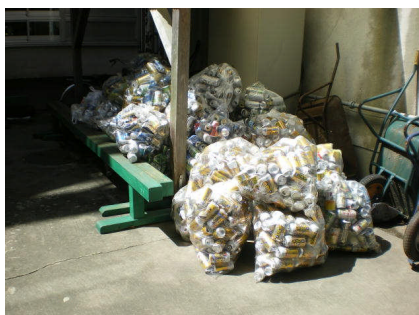
① 節電・節水を呼びかけ



② 空き缶，空き瓶，新聞紙類の回収



③ アルミ缶回収



④ 新聞広告や封筒を再利用



⑤ ゴミの分別



⑥ 那賀川クリーン集会の実施



⑦ 用水の出前授業



⑧ EMを使っでのプールそうじ



4 具体的効果

- ◆ 年2回PTA行事として地域全体で取り組んでいるリサイクル資源回収は、家庭で資源を大切にする気持ちを育てるのに効果的である。アルミ缶回収は年間を通じて行い、保護者も子どもも意欲的に取り組んでいる。(平成24年度は都合により、1回のみ《11月4日》行った。)
- ◆ 新聞広告は、毎日の給食時にクラスのミニゴミ箱として活用し、ゴミの分別に役立っている。また、教室のゴミ箱もきちんと分別できるようにしてあるので、児童の意識づけになっている。。
- ◆ 6月にある那賀川クリーン集会は河川事務所の協力で毎年実施され、川を美しくする心が育成されつつある。また、9月には那賀川農地防災事業所の方をお招きして、『地域の農業や歴史を学ぶ』と題して、4年生を対象に用水路の出前授業をした。生活で使った水(生活雑排水)がどれだけ汚れているかを実験し、水をきれいにしなくてはいけないことを学んだ。

5 改善点

- ◆ 各学年での環境教育活動と教科の授業内容とを関連して位置づけることで、成果をあげる。
- ◆ 運営計画は職員が中心となって行っているのですが、環境委員会の児童による自発的な活動を取り入れる。